

西有家町漁協の「競り」に行きました！

12月12日(木)に、西有家町漁業協同組合で「競り」がありました。活魚では、タイ、ハマチ、カワハギ、ヒラメなどがいました。他にも、甲貝、甲イカ、あらかぶ、ボラ、コショウダイ、めだか(メイタガレイ)、メバルなどたくさん水揚げされていました。タイは、一番大きいサイズで7.6kgで生け簀の中でもひと際存在感がありました。市内外から水産業者が競りに参加し、真剣な眼差しで下見をしていました。

流れとしては、水揚げされた魚を魚種や大きさごとに選別して計測します。業者が下見を終えたところで、まず鮮魚の競りが始まります。次に、活魚の競りを行い競り落とした魚を車に積み込んで終了となります。



(鮮魚の競り)



(活魚の競り)



(紋甲イカ)



(あらかぶ)



(コショウダイ)



(めだか)



(カワハギ)



(甲貝)



(活魚の様子)



(タイやハマチ)



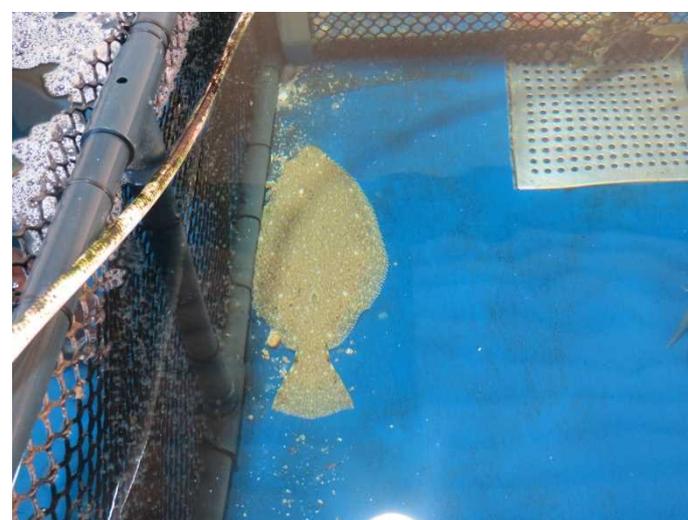
(ガザミ)



(クサフグ)



(カワハギ)



(ヒラメ)